

2009年2月19日

防災ガラスを奈良県「御所市立掖上小学校」に寄贈 ～ <ガラスパワーキャンペーン> 防災ガラスの寄贈第20校目～

AGC旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、<ガラスパワーキャンペーン>での地域防災への協力活動の一環として、奈良県の御所市立掖上小学校に防災ガラス（*1）を寄贈することを決定し、本日御所市長東川裕様のご臨席のもと掖上小学校にて贈呈式を行いました。寄贈場所は指定避難場所である同校の体育館で、ガラス全て（計約250㎡）をAGCの防災ガラス「スクールセーファー」に交換しました。寄贈は2008年11月に防災ガラスの寄贈先を決定するインターネット投票の結果で同校が1位になったことによります。

近年、地震や台風などの自然災害が多発し、割れたガラスによるケガや避難場所のガラスが割れて避難ができないなどの被害が発生しています。当社は2005年10月より、割れにくく、また割れても破片が飛び散りにくい防災機能を持った「合わせガラス」の普及及び認知向上を目的とした防災ガラス寄贈活動を展開しています。

2008年からは新たな寄贈プロジェクトとして、全国から防災ガラス寄贈先候補を公募し、寄贈先候補10件の中からキャンペーン会員によるインターネット投票を通して最終決定された指定避難所（年間5件）に防災ガラスを寄贈しています。御所市立掖上小学校はインターネット投票による寄贈先第5号で、<ガラスパワーキャンペーン>通算で国内20校目となります。

当社は、善き企業市民として、<ガラスパワーキャンペーン>を初めとする取組を通じ、安心で安全な社会づくりに貢献していきます。

（*1）防災ガラス...2枚の板ガラスの間に強靱で柔軟な特殊フィルムをはさみ接着した安全ガラス。

以 上

本件に関するお問い合わせ先：**AGC**旭硝子（株）広報・IR室長 上田 敏裕
（担当：貞包 TEL：03-3218-5408 E-mail：info-pr@agc.co.jp）
ガラスパワーキャンペーン 事務局
（TEL：03-6238-4547 E-mail：glasspower@agc.co.jp）